

50 years UD

都市デザインって
何だろう？

わたしの暮らしにも
まちづくりが関係
してるの？

横浜らしさって
どんなところ？

横浜 都市デザイン Urban Design Yokohama



“都市デザイン”は、地域の歴史や自然などの特徴を生かしながら、個性的で魅力的な街をつくる活動です。

横浜で都市デザインが始まって今年で50周年を迎えました。それを記念して、これまでの都市デザインの取組を知り、まちの未来を考えるイベントを催します。

展覧会や講演会、シンポジウム、未来会議など、どなたでも参加できます。

これまで都市デザインを知らなかった方も、理解を深めたいという方も、これを機に「みんなの都市デザイン」について考えていきませんか。

横浜 都市デザイン50周年

検索

パソコンから



スマートフォンから

イベントは大きく2つあります。ひとつはこれまでの横浜の都市デザインを「振り返る」もの、もうひとつは都市横浜の「未来を描く」もの。どちらも日程が決まり次第、ホームページやtwitterでお知らせいたします。お見逃しなく！

都市デザイン室
公式 twitter アカウント



@yokohama_ud

横浜・都市デザインの50年を「振り返る」

講演会

これまでの都市デザインの取組について、市民の皆様や企業の方々に広く知っていただくため、当時の関係者や、有識者等を招いた都市デザインを「知る」講演会を開催します。全6回を予定。詳細は都市デザイン室 HP へ。

【講演会 第1回】

テーマ：横浜都市デザイン～個性あるまちなみの原点を探る～

日時：令和3年10月30日(土)13時半～16時

*オンライン配信のみの開催

登壇者：岩崎駿介氏/国吉直行氏(共に横浜市の都市デザイン立上げに携わる)、ファシリテーター：卯月盛夫氏(早稲田大学教授)

【講演会 第2回】

テーマ：身近な地域資源をいかした魅力づくり～水と緑のまちづくり～(仮題)

日時：令和3年12月17日(金)18時半～21時

*オンライン配信のみの開催

登壇者：宮澤好氏(元横浜市都市デザイン室)、吉村伸一氏(吉村伸一流域計画室)、ファシリテーター：滝澤恭平氏(水辺総研)

<今後の講演会テーマ>

- 歴史を生かしたまちづくり
- みなとみらい21地区や港北ニュータウン等のグランドデザイン
- 官民の創造的協働

プレ展示

都市デザインの取組を10年ごとにご紹介し、その変遷や考え方、街の魅力の背後にある工夫をトリビアとして伝えます。

場所：新市庁舎2階プレゼンテーションスペース

日程：

1970年代：令和3年10月19日(火)～10月31日(日)

1980年代：令和3年11月2日(火)～11月14日(日)

1990年代：令和3年11月16日(火)～11月29日(月)

2000年代：令和4年1月8日(土)～1月20日(木)

2010年代：令和4年1月22日(土)～2月2日(水)

展覧会

横浜都市デザインの50年を俯瞰し、その取組や、取組の中で共有してきた価値観や思想を、都市デザインを知らない方にも、わかりやすくお伝えする大規模な展覧会を開催します。

場所：BankART KAIKO

日程：令和4年3月

都市・横浜の「未来を描く」

未来レクチャー

環境、ICT、ウェルネスなど、都市の未来を考えるうえで重要となる分野の先駆者の方をお招きし、未来を考える公開レクチャーを開催します。

※令和3年度中に開催予定

未来会議

様々な人が参加して、横浜の望ましい未来を構想し、バックキャストिंगによるアクションプランを検討するワークショップを開催します。

※令和4年度春以降に開催予定

シンポジウム

都市デザインの取組の振り返りやみんなが考えた未来の横浜像をもとに、今後の横浜について考えるシンポジウムを開催します。

※令和4年度春以降に開催予定

●横浜都市デザイン50周年記念事業とは

1971年に横浜市に「都市デザイン担当」が設置されて始まった横浜の都市デザイン行政は、2021年に50周年を迎えました。この間、歩行者を大事にした都市空間の形成、水・緑や歴史的建造物等の地域の資源を大切に魅力づくり、横浜らしい魅力的な景観形成などを、市民や企業のみならずとも進めてきました。50周年を機に、様々な記念事業を通じて、これまでの取組の成果や課題について振り返り、次代の新たな魅力あるまちづくりへと繋げていきます。

●お問い合わせ

横浜市都市整備局企画部都市デザイン室

電話：045-671-2023 ファクス：045-664-4539

メールアドレス：tb-toshidesign@city.yokohama.jp